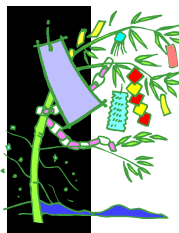


ぽっかぽか通信 **プラス**

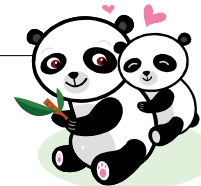


第8号 平成25年 6月24日 発行

出張ひろば・ぽっかぽかプラス

〒710-0813 倉敷市寿町9-2

TEL (086)441-5660 <木・10:00-15:00>



小学校では、待ちに待ったプール開き。プールに入って気持ちよさそうな子ども達の声が聞こえてきます。7月は七夕、海の日、夏休み！・・・と楽しい行事が目白押しですね。・・・まあ、我々に夏休みは関係ないですが^^ 夏バテしないように、しっかり対策して、元気に過ごしていきたいですね。



7月4日(木)

10時から15時まで

7月11日(木)

10時から15時まで

7月18日(木)

10時から15時まで

7月25日(木)

10時から15時まで

きくちゃんが遊びに来てくれるよ！



「子育てプラス」

読み聞かせは、生きる力を培う言葉とイメージを、子どもに与えるだけでなく、喜びを分かち合い、母親と一体となったという、一心同体の体験を与える大切なものです。幼い子どもに、優れた絵本を読み聞かせる最も大切な意味は、この、喜びを分かち合う体験にあります。

母親が、自分の膝に幼い子どもを前向きに座らせ、子どもの背中が自分の胸と触れあうように両腕を抱え込んで、両手に持った絵本を子どもの目の前に広げて、読み聞かせは始まります。

児童精神科医 佐々木 正美先生



丑の日にはうなぎを食べよう！

土用とは本来、立春・立夏・立秋・立冬の前18日間をいいますが、今では立秋の前だけを土用と呼ぶのが普通です。土用の最初の日を土用の入りといい、だいたい7月の20日頃になります。この土用の間の丑の日は「うの字」のつくものを食べる習慣があります。うどん・梅干・うり・うなぎなど、地域によってさまざまですが、いずれも夏の疲労をとり、夏痩せを防ぐというのが目的のようです。また、その年漬けた梅干の土用干しも、この頃に行います。



アリオ倉敷から1本中の道を入ったら、閑静な住宅街。平屋の普通のおうち。幼稚園の中のひろばとは雰囲気違うよ。



お中元って??
現在行われているお中元は、一年の上半期のくぎりの意味で、7月上旬から15日ごろまでの間に、日ごろお世話になっている人に、贈り物をします。お中元の本来の行事は、祖先の魂祭りで、嫁いだり、分家した一族の者が親元に集まってきました。このとき、祖先の魂にささげる物をそれぞれ持ち寄ったのが、お中元の贈答の起源です。



※ 専用駐車場はありません。近隣の有料駐車場を御利用下さい。ひろば周辺の駐車場はすべて月極駐車場ですので、絶対に駐車はしないで下さい。

11時30分から13時は、ランチタイム！お弁当を持ってきて皆で食べましょう♪

